

### 生協の現況 2023.3.1現在

組合員 30,160人  
 出資金 15億1,055万円  
 一人平均 50,084円

2022年度増加  
 組合員 913人  
 出資金 7,621万円



一人は万人のために万人は一人のために

2023年4月号

機関紙  
東京ほくと



ほくとLINE



東京ほくと医療生活協同組合

住所 〒114-0003 東京都北区豊島3-5-6  
 発行「東京ほくと」編集委員会 TEL.03(3913)9100  
 ホームページ <http://www.t-hokuto.coop>

# 带状疱疹はワクチンで防げる

## ～自治体の助成開始で受けやすく～

# 50歳以上は接種をお勧めします

鹿浜診療所 所長

平山 陽子



子どものころにかかった水疱瘡のウイルス（VZV）は一生、脊髄神経の中に潜伏しています。このVZVが加齢、ストレス、悪性腫瘍、免疫低下などをきっかけとして再活性化し、神経節に沿って現れるものが带状疱疹です。

成人はほぼ全員が水疱瘡にかかったため、带状疱疹にかかる可能性が非常に高くなります。特に50歳以上がかなりやすく、80歳までに3人に1人が発症するといわれます。

### 【症状・経過】

顔または体の片側の神経支配領域に沿って帯状に痛みを伴う水ぶくれが出現します。ピリピリとしたかゆみや痛みが発疹の出る前に2～3日続いた後、水ぶくれを伴う発疹が出現。3～5日かけて水ぶくれが増え、いきなり10～15日かけてかさぶたになって治ります。皮膚病変が正常化するまでは1か月程度かかります。

身体中どこにでも起こり、顔面に起こる場合は顔面神経麻痺や目・耳の障害につながることもあり、重症化したら入院が必要です。

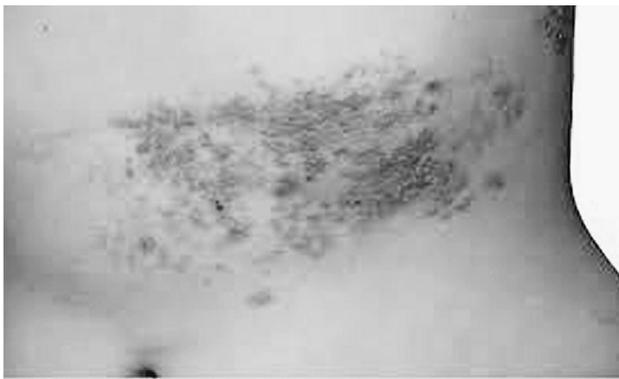
10～20%の患者で皮膚病変が治った後も痛みが残り「带状疱疹後神経痛」と呼ばれます。長引く痛みは生活の質を低下させます。

### 【治療】

带状疱疹と診断されたら、痛み止めと抗ウイルス薬を飲みます。皮疹が出て3日（遅くとも5日）以内に治療を開始するとより効果が高いため、带状疱疹かと思ったらなるべく早く受診しましょう（内科または皮膚科）。

### 【带状疱疹を予防するワクチン】

水疱瘡にかかったことのある50歳以上の全ての方にすすめられます。带状疱疹は約6～4%に再発が認められるため、带状疱疹にかかった方の再発予防としても有効です。現在2種類のワクチン（生ワクチン、不



日常生活に影響し、重症化すると入院も必要になる带状疱疹

- 活化ワクチン）が使用できません。
- 水痘ワクチン（生ワクチン）
  - ・接種回数：1回
  - ・効果：带状疱疹にかかる人を5割減、带状疱疹後神経痛を67%減らす
  - ・副作用：日常生活に支障が出る副作用は1%以下
  - ・禁忌：生ワクチンのため、妊娠中の方、免疫不全の方は打つことができない
  - ・長期有効性：年々効果が減り、5年はもつが、8年後にはなくなる
  - 带状疱疹ワクチン（不活化ワクチン）
    - ・接種回数：2か月あけて2回
    - ・効果：带状疱疹にかかる人を95%減、带状疱疹後神経痛を90%減らす
    - ・副作用：痛みや腫れなど

の副作用が8割に認められた。全身性の副作用は64・8%に認められ、主なものは筋肉痛（40・0%）、疲労（38・9%）、頭痛（32・6%）発熱（20・5%）。3日前後で消失する

このある方は打てない  
 ・長期有効性：7年は予防効果が長く、9年は免疫が持続する

最近、带状疱疹にかかる患者が増えています。水疱瘡が流行しなくなり、ウイルスに触れる機会が減って抗体が下がっている人が多いため、带状疱疹は高い予防効果があることがわかっており、私も50歳になったら打とうと思っています。

### 北区・足立区・荒川区の带状疱疹ワクチン費用助成

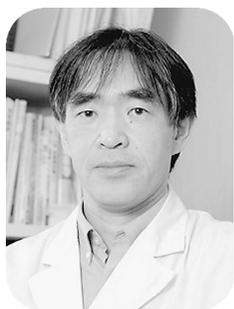
	北区	荒川区	足立区
制度開始	4月1日	4月1日	8月開始予定
対象者	①北区に住所を有する方	①荒川区に住所を有する方	①足立区に住所を有する方
ワクチン種類・接種回数	②接種日現在50歳以上の方 ・生ワクチン1回・不活化ワクチン2回 *いずれか一方を選択		
東京ほくと各院所での接種費用	・生ワクチン11,000円（組合員価格：8,800円） ・不活化ワクチン1回目：22,500円（組合員価格20,500円） ・不活化ワクチン2回目：21,000円（組合員価格19,000円）		
助成金額	生ワクチン1回5,000円助成 不活化ワクチン2回（1回11,000円）助成	生ワクチン1回4,000円助成 不活化ワクチン2回（1回11,000円）助成	生ワクチン1回5,000円助成 不活化ワクチン2回（1回10,000円）助成
実施までの流れ	【生活保護世帯の方・中国残留邦人等の方】全額公費負担 ①区へ申し込む（ホームページ・電話） ②区から届く予診票を手元に、対応医療機関に接種の予約を入れる ③予診票を記入して病院へ ④接種後、助成額を引いた差額を窓口で精算 ⑤不活化ワクチンの方は2回目予約をする		

## 注射器

ロシアによるウクライナ侵略から1年となる2月23日、ニューヨークでは国連総会が開かれました。緊急特別会合で、ロシア軍の即時撤退や国連憲章の原則に沿った永続的な平和の達成を求める決議、つまりロシア軍の撤退を14か国の賛成多数で採択。この数は参加国の7割を超える圧倒的多数で、反対はロシア・北朝鮮など7か国だけでした。棄権は中国・インドなど32か国▼このような方向が決まったとはいえ、ウクライナではたまたまの人々が命を失い、建物も住宅も破壊され生活が圧迫され続けています。世界中の人々の支援が、さらに強く求められています▼このような中で日本では、2月26日に渋谷で「戦争反対」「軍事費増やすな」「平和を守れ」と岸田内閣批判とともに市民のパレードが行われました。ベルリンで12500人、スペインのバルセロナ・パリ・ローマなど、世界中に決起の波が広がっています▼今、ロシアのプーチン政権がウクライナを攻撃し、かつてない犠牲者が出ているもどで人々の怒りが広がっています。日本の岸田政権も、全国の300の自衛隊基地を強化していくため、莫大な予算を支出しようとしています。これはかつてない大軍拡で、戦争政策を全面的に拡大し戦争国に仕立てるといって、極めて危険な方向に向かってい

# 理事会だより 3月25日

## 理事長あいさつ 今泉 貴雄



### 温暖化で桜の開花早く変わる年中行事の印象

先日桜が開花、過去最速です。花は多種ありますが、花にまつわる思い出といえば桜が一番でしょうか。日本人にとって特別な花です。3月から4月にかけて咲くイメージで、私たちの多くは入学式に結びつけて思いを馳せます。

東京では1960年代の10年平均で3月30日頃が開花時期でした。1990年代から早くなり、2000年代は3月22日頃です。

開花が早くなってきても温暖化が一因と考えられます。温暖化は私たちの季節感、心象にも影響するわけで、これからの世代の人には桜が卒業の思い出

なるのでしょうか。

### 制限緩和で花見再開も長期マスク着用の影響

過去3年間、新型コロナウイルスの蔓延で花見ができませんでした。しかし今年ではできるようになり、北区でも王子駅周辺の音無川でのライトアップが再開されます。友人や家族と花見を計画する方も多いと思います。

花見は新型コロナウイルス感染が落ち着いてきた象徴として、待ちに待ったことと純粋に喜びたいです。ただ、コロナが消滅したわけではなく、感染しないように引き続き注意が必要です。

先日「マスクは個人の判断」と国の指針が出されましたが、まだほとんどはマスクをしています。多くの人にとり、マスクを外すのはまだ勇気が要ることかと思えます。

この3年、マスクなしにいられない期間でした。家族や親戚、親しい方以外と素顔で会うことなく過ごしてきた方がほとんどです。マスクなしで人に会うこ

とがなく3年も過ぎると、ほぼ習慣化されます。マスクなしで人に会うことは、感染の恐怖だけでなく、恥ずかしさすら覚えます。この感覚が人間関係の構築などに将来どのような影響を及ぼすのか不安です。

### 少子化が想定外に加速 選挙は意思を示す機会

2022年の出生数が80万人を切ったと報道されました。私たちも新入職員を迎え入れますが、この新しい職員が生まれたであろう2000年では約120万人弱でした。

2022年が特別な年なのかわかりませんが、出生数の比較では2/3になるわけです。80万人割れは予想されていました。当初の予想は2033年頃だったとのこと。今後、少子化問題にさまざまな分野でどうとりくんで社会を維持していくか、待ったなしの課題です。

2022年度も新型コロナ対応に追われた一年で、多くの課題を解決できず抱えたまま過ぎる感があります。5月より新型コロナの扱いが2類から5類に更

えられることを踏まえて、事業計画を立て実行していくか悩まなりません。今年度学習した、地球温暖化や少子高齢化社会へ向けての課題整理など、生協あるいは事業所として次年度もとりくむ必要があります。

この4月、統一地方選挙で各自治体の選挙があります。コロナ禍で社会が分断、格差が広がりました。選挙は、より良い社会へむけて私たちの意思を表現するいい機会です。私たち、そして次世代のために考え行動しましょう。

新型コロナウイルスの感染者が少し落ちてきました。王子生協病院ではもうしばらく面会制限が続く状況です。しかし、面会が必要と判断される場合には一定のルールを運用し、面会の対応を行っていることがあります。

病院ではできる限りの対応で家族に病状など伝えますが、会えないという現実を埋めることは難しいと感じました。癌で闘病しているAさんの親族は遠方のためコロナ禍で上京が難しい状況です。

## 医療と介護の現場

### 面会制限下の患者支援 安心して療養する環境に



く、友人や知人がAさんの日常生活を支援していただきました。「会えるようになった。」

当院へ転院することができました。緩和ケア病棟のルールに基づいて面会を重ねて、当院で最期を迎えられました。「会えるようになった。」

当院へ転院することができ、患者や家族は面会ができません。不安を抱えながらも病棟の対応に信頼を寄せ、面会によって安心感を得るのだと感じました。以前のように面会ができるまではもう少し時間がかかりました。医療従事者として、医師連の役割を果たし、患者や家族が安心して療養できるように支援していきたいと思えます。(王子生協病院医療ソーシャルワーカー・瀬尾真奈美)

## 原発災害を忘れない

### 再稼働や新增設に反対

「12回目の3月11日がやってきた。政府は何事も無かったかのように原発を全面的に再稼働し、60年を超えても運転できるように

し、新增設を進め、汚染水、汚染土などを拡散するといふ途方もない閣議決定をした」(さよなら原発アピールより)

福島県の浪江町から北区への汚染土持ち込みに反対する会」の報告もありました。

福島県の浪江町から北区に避難してきた門馬昌子さんの「友人が一人もいなくなった浪江にはもう戻れない」という悲痛な叫びには、改めて12年という年月を思いました。

2時46分の黙祷後、3年ぶりのパレード。赤羽公園からの沿道に人の姿も多く、気持ちよくパレードできました。

3月11日「さよなら原発山飛鳥山」が赤羽公園で行われ、東京ほくとからは37人が参加しました。福島

の事故など忘れたように「原発回帰」に突っ走る岸田政権。今年

福島では、汚染水を「浄化処理」する際に出る汚泥が今も毎日溜まり続けています。地震列島の日本に54基もの原発がつくられてしまっています(稼働中は9基)。

福島では、汚染水を「浄化処理」する際に出る汚泥が今も毎日溜まり続けています。地震列島の日本に54基もの原発がつくられてしまっています(稼働中は9基)。

福島では、汚染水を「浄化処理」する際に出る汚泥が今も毎日溜まり続けています。地震列島の日本に54基もの原発がつくられてしまっています(稼働中は9基)。

### 《理事会議事録要旨》

#### 報告事項

①2月組織活動報告：加入58人、脱退49人、出資金増資583万円、増資者605人、班会開催61回、新班結成0班、2項組合員1人。7/31支部長、運営委員の学習研修会予定。健康チャレンジ報告会とミニ学習会63人。2/19北区高齢者集会に約60人。3/16自治体交渉。重点署名の確認を行った。8/30たすけあいまつり(仮称)に向け論議。②2月決算報告。③組織活動、理事会専門委員会、事業所報告。④新型コロナウイルス感染対応の現状と対策報告。⑤生協北診療所建替え事務局会議報告。⑥来年度予算方針説明。⑦第3回理事会専門委員会まとめ方針作成委員会の報告。⑧第83回通常総代会第1号・第2号議案の報告。⑨総代会報告内容のグループ討議。⑩医療福祉生協連・全日本民医連・東京民医連理事会報告。

#### 議決事項

①王子生協病院 医用テレメーター購入の件  
②王子生協病院 患者データ送信機購入の件  
③法人本部組織部車両のリース借り換えの件以上、議決した。



プラカードを掲げて原発NOのパレード

3月11日「さよなら原発山飛鳥山」が赤羽公園で行われ、東京ほくとからは37人が参加しました。福島

の事故など忘れたように「原発回帰」に突っ走る岸田政権。今年

福島では、汚染水を「浄化処理」する際に出る汚泥が今も毎日溜まり続けています。地震列島の日本に54基もの原発がつくられてしまっています(稼働中は9基)。

福島では、汚染水を「浄化処理」する際に出る汚泥が今も毎日溜まり続けています。地震列島の日本に54基もの原発がつくられてしまっています(稼働中は9基)。

王子生協病院は、個室も含め全室差額ベッド料はいただいております。

◇どの病院・医院の処方せんでもお受けいたします◇  
いつでも気軽に相談できるあなたのまちの薬局です。

<b>あすか薬局</b> 北区豊島3-8-5 ☎3912-7478	 アプリをご利用の方は、QRコードを読み取ってください	処方せん受付FAX 03-3911-9899
<b>ひまわり薬局</b> 北区東十条2-6-5 ☎3912-0293	 アプリをご利用の方は、QRコードを読み取ってください	処方せん受付FAX 03-3927-5400
<b>ひまわり薬局 浮間店</b> 北区浮間3-22-5 ☎3558-3081	 アプリをご利用の方は、QRコードを読み取ってください	処方せん受付FAX 03-3558-3353
<b>わかくさ薬局</b> 足立区入谷3-1-4 ☎3854-3054	 アプリをご利用の方は、QRコードを読み取ってください	処方せん受付FAX 03-3854-3055
<b>かえで薬局</b> 足立区江北1-26-8 ☎3896-6620	 アプリをご利用の方は、QRコードを読み取ってください	処方せん受付FAX 03-3896-6621
<b>あらかわ虹薬局</b> 荒川区荒川4-54-1 ☎3803-1005	 アプリをご利用の方は、QRコードを読み取ってください	処方せん受付FAX 03-3803-1004

「忘れてはいけないこと」は、原発災害があったという事実。今も続いているという事実。原発再稼働、絶

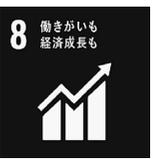
対反対(「さよなら原発アピール」より)(理事会社会保障平和委員会担当理事・梶野和子)

②HPH委員会と連携して掲載するほか、SDGsの継続学習を行います。  
 ③職員も地域組合員とともに考える材料として機関紙を活用してもらえ内容にします。



機関紙掲載内容をほくとLINEで紹介

金に頼らずに必要な利益を出せる経営構造」とする、大事なスタートの年度になります。2024年は「惑星直列」とまで言われる診療報酬・介護報酬同時改定、医師の働き方改革などさまざまな制度や計画が同時に改定・開始され費用増が見込まれます。



2025年からは、コロナ緊急融資として一昨年借り入れた福祉医療機構6億円の返済が始まります。そして定年退職者の多い世代が到来する際の退職金など、今まで以上の支出額が予想されます。さらに東京ほくとの事業所は生協北診療所以外にも建て替え検討を必要とする事業所があり、大型投資のための準備資金確保も必要です。全事業所を継続して職員の労働条件を維持するためには「コロナ補助金に頼らずに必要な利益を出せる経営構造」、つまり最低でも現預金を減らさない経営活動と大型投資準備資金を蓄えられる経営努力が求められます。

- ①2023年度の経常利益は目標1億2千万円とします。
- ②今後10年間の必要利益目標(年平均1億2千5百万円)に早期に到達するための事業活動も含めて、経営構造の転換を図ります。
- ③部門別損益、月中の予算管理などをさらに練り上げ経営マネジメント力を高めます。

出資金(資産)を増加するために、引き続き組合債券(負債)を出資金へ振り替えることをすすめます。

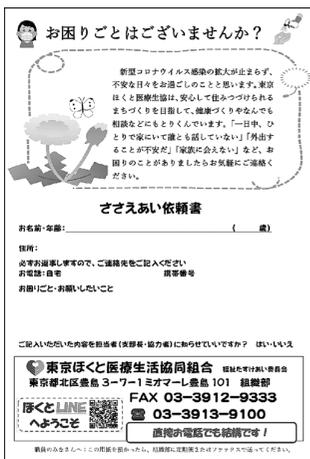
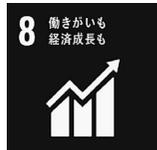
## 7 生協組織の拡大強化の課題

- ①担い手づくりを重点目標とします。
  - ・支部活動活性化のため、担い手を合わせて150人をめざします。
  - ・仲間増やし1,500人/増資1億5,000万円/新班70班/班会開催1,000回以上をめざします。
- ②新支部づくりと、存続が厳しい支部対応をすすめます。
- ③支部長、運営委員の学習研修会を開催します。
  - ＊7月31日に支部長交流学習会を開催(予定)
- ④生協強化月間の10月～11月に、感染状況をみながら9月30日組合員集会(せーの集会)、せーの行動にとりくみます。
- ⑤事業所職員と組合員がともに学びをすすめる場づくりと、学習の企画、組織を担当する学習小委員会(案)の立ち上げをめざします。
- ⑥SDGsに事業所と地域でとりくみます。気候変動対策とジェンダー平等社会の実現に向けた学習や連帯行動を行います。
- ⑦組合員が安心して人生の終末について考え、尊厳を持って人生を全うすることについての学習を、倫理委員会と共同ですすめます。

## 3 患者、利用者に親切で安心のサービスを提供

新型コロナ5類化への対応をしつつ、感染対策は工夫しながら継続します。

- ①在宅医療活動をより強化します。外部への宣伝・つながりづくりなどのアウトリーチ活動を強め、紹介増を試みます。
- ②各事業所の医事体制を見直し、育成・業務改善によって経営を支える事務の質向上をめざします。
- ③家庭医機能を活かした外来診療を、病院・診療所双方ですすめます。
- ④診療所での無料低額診療事業の実現をめざします。
- ⑤生協北診療所建て替えに向けて、引き続き建設推進委員会にて実現可能な計画を模索します。
- ⑥歯科では口腔機能低下の早期発見、早期介入に努めます。
- ⑦介護職員確保と育成、法人内外の連携強化に努め、介護事業の今後の展望づくりをすすめます。
- ⑧訪問看護ステーションでは職員の確保と育成をすすめ、サービスの充実と「癒し体験広場」の継続をします。
- ⑨「誰でもかかりやすい事業所」をめざし、性的マイノリティーの方も利用しやすい事業所の具体化を進めます。
- ⑩各事業所で「ささえあいシート」の活用を推進し、患者が地域で安心して暮らし続けられるよう、職員と組合員の協働を強めます。



ささえあいシート

## 4 地域組合員と職員組合員の育ちあいの人づくり

- ①第3次中期計画の育成方針「東京ほくとはめざす職員像」の学びをすすめます。事業所の役割を学ぶ場として、感染防止を徹底しながら班会の職員参加や組合員とともに地域訪問・健康まつりの再開などを追求します。
- ②制度教育として職員対象の「ジェンダー研修」、管理者・役職者対象の「アンガーマネジメント研修」を引き続き行います。
- ③通信教育へ積極的に参加します。地域組合員と職員組合員の共同学習企画を行います。



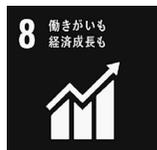
## 5 働きやすい職場と人づくり・後継者確保

東京ほくとの職員として「誰のために」「何のために」を共有しながら、やりがいを持って育ち合える環境づくりをします。

- ①SDGs・HPH・SDHの学習、地域活動に積極的に参加します。事例検討を重視し、研究交流会などで発信していきます。
- ②心理的安全性のある職場づくりとメンタルヘルス、職員面談、相談活動をすすめます。
- ③業務の効率化、見直しで残業削減にとりくみます。
- ④多様性を認め合う働きやすい環境をめざします。
- ⑤事業所内、法人内外での多職種連携を強化します。
- ⑥医師の働き方改革への対応をすすめます。

<後継者確保の目標>

医師：初期研修医2人、後期研修医2人、既卒2人/歯科医：既卒1人、23年度研修医1人/看護師：新卒8人、既卒5人/リハビリ：5人/介護職：既卒10人/病院介護職：新卒2人/事務：3人



## 6 経営課題

2023年度はコロナ補助金の段階的縮小が見込まれるため「コロナ補助

## 8 おわりに

政府の感染症対策の行方、深刻化する気候変動、世界規模の軍事的緊張、民主主義の危機など、不安の募る情勢が続きます。私たちが安心して住み続けられるまちづくりには、つながりをつくり、強めることが大切です。東京ほくとの活動実践が地域の福祉力の向上につながります。そのことに確信を持ち、みんなの力を寄せて元気よく進みましょう。

### 【用語解説】

- ＊1：5つの基本
  - ①マスクの着用(不織布マスク) ②1m前後のディスタンスを取る(野外でも) ③換気の徹底 ④体温・健康チェック・手指消毒 ⑤会食・カラオケ・麻雀中止
- ＊2：ほくとLINE  
東京ほくとは発信しているLINE公式アカウント
- ＊3：LINE脳トレ  
健康づくり委員会が毎週土曜にLINEで発信している脳トレクイズ
- ＊4：HPH (Health Promoting Hospitals & Health Services)  
WHOの宣言に基づき、1991年欧州で制度が開始された。医療機関が医療の質と地域や環境を改善し、患者と家族、スタッフの満足度を向上させることを目的としている。HPHが働きかける対象は、患者と家族(特に弱い立場の人々)、病院スタッフ、地域住民と社会環境
- ＊5：SDH (Social Determinants of Health)  
健康の社会的決定要因。本人の責任ではなく、生まれた社会環境によって健康格差が生まれる。このような健康格差を生み出す政治的、社会的、経済的要因
- ＊6：SDGs (Sustainable Development Goals)  
2015年9月に国連が採択した「持続可能な開発目標」。2030年を達成期限とする17のゴール、169のターゲット、およびその進展を評価するための指標を持つ、包括的な目標。「世界の貧困をなくす」「持続可能な世界を実現する」ことをめざす
- ＊7：医師の働き方改革  
2024年4月よりすべての勤務医に時間外労働の上限が適用され、守ることが義務づけられる。医師のいのちと健康を守ること、労働時間短縮や勤務環境整備・改善にとりくむことが各医療機関に求められる。
- ＊8：担い手づくり  
機関紙配付や支部活動を運営する方を増やすとりくみ

# 2023年度活動方針(案)

## 2023年度の4つの柱(テーマ)

- コロナ禍を乗り越え、持続可能な医療・介護活動、組合員活動をすすめよう
- いのちの尊厳と人権が大切にされる社会、社会保障制度の充実を
- 医療生協の活動を幅広い層に広げ、担い手をふやし、人と人のつながりを大切にして、安心してらせるまちづくりを
- 大軍拡ストップ・核兵器廃絶で世界と日本の平和をめざそう

## 1 情勢と私たちの課題

①今日の情勢は、東京ほくとの掲げる理念とそれに基づく活動の意義を一層際立たせています。大軍拡し戦争する国か、憲法を生かし平和と人権・社会保障が充実した国になるのか、岐路に立っています。

②岸田内閣は、安全保障の3文書(国家安全保障戦略・国家防衛戦略・防衛力整備計画)を閣議決定しました。これまで「憲法9条のもと認められない」としてきた敵基地攻撃能力を持ち、国の決まりとしてきた専守防衛を逸脱しようとしています。かつてない憲法の危機という認識のもと、平和憲法を守り抜くことを最大の課題とし、組織をあげてとりくむことが求められています。

③新型コロナ感染拡大は通常の医療・介護活動に大きな支障をきたしています。その一方で経済活動を最優先する方針のもと、人の流れはまるでコロナ前に戻ったかのようで、感染症診療の現場の雰囲気と大きな隔たりがあります。その背景には、政府が現在の深刻な感染状況を直視することなく対策予算を削減し、軍事費を拡大するために医療支援を縮小・後退させる議論に終始していることがあります。

④政府は、新型コロナ感染症を現在の2類相当から、季節性インフルエンザと同様の5類へ変更すると発表しました。さまざまな行動制限が撤廃される一方で、公費負担で無料となっている治療や検査費用、医療機関への補助金などが段階的に廃止されることが予想されます。しかし高齢者に日常的に接する医療・介護現場では、慎重な感染対策を今後も続けていく必要があります。

⑤貧困と不平等がコロナ禍で一層広がっています。非正規労働者・完全失業者数が増加する中、物価高騰が暮らしを脅かし、自殺者も増えています。大規模災害と同様に、社会的弱者に被害が集中しています。

⑥コロナ禍で社会が抱える問題が浮き彫りになる中、軍拡のための増税、社会保障の更なる引き下げが画策されています。社会のあり方を大きく変えていくことがより切実になっています。平和と人権、公正、ジェンダー平等の社会をつくるため、地域のさまざまな団体や個人との協力・協力をすすめましょう。



バレンタイン行動(赤羽駅前)



さよなら原発集会in飛鳥山

## 2 困ったときに助け合える、健康なまちづくり

### (1) 感染対策を重視し、災害に強く、多様な人々が参加し支えあう、組合員活動

- ①以下の3つの課題を重視し、組合員活動を行います。
  - ・さまざまな団体や多世代とつながり、新しい担い手を増やします
  - ・創意工夫で多様な生協活動をします
  - ・組合員・職員が他団体と連携して、暮らしの困りごとに



- 対応します
  - ・災害に強い安心・安全のとりくみ、みまもり活動や健康づくりをすすめます
  - ②SDGsに組合員、事業所が地域でとりくみます。
  - ③気候変動対策と、ジェンダー平等社会の実現にむけた学習や連帯行動

にとりくみます。

### (2) 健康なまちづくり



あだちNPOフェスティバルでの健康チェック

可能な限り参加し、健康づくりの活動を地域に伝えます。

- ③健康づくりの担い手を広げます。宣伝や開催日程を検討し、健康づくりの担い手を広げるための学習や交流を実施します。
- ④健診の受診者を広げる活動をします。班会や支部で健診の呼びかけや健康チェックを位置づけるなど、働きかけを行います。

フレイル対策やオンラインへの抵抗感を減らすことを重視し、新たな活動、担い手を広げるために一人一人の健康観を大切に活動を行います。

- ①フレイル予防を啓発・推進します。一人で参加が難しい方のための視聴会場確保に努めます。LINEを活用した情報共有を推進し「発信した内容をやってみた」の声を集めて、紹介をさらに広げます。
- ②健康づくりの活動を地域に広げます。感染状況を見ながら地域の対面イベントへ可



再開した班会での健康学習

### (3) たすけあい活動とわかりやすい事業所づくり

#### 【たすけあい活動】

サロン・班会における感染対策や活動の工夫を共有する機会をつくり、楽しく参加できるオープンな居場所づくりを推進します。

- ①8月に「たすけあいまつり(仮称)」を開催し、各地域のとりくみを共有します。
- ②地域での子育て世代に向けたさまざまなとりくみを知り、つながります。
- ③「ささえあいシート」の周知を続け、職員と組合員の連携と組合員同士の活用にも役立たせます。
- ④各地域で防災のとりくみを推進します。自らが住む地域の防災対策や災害時の想定など、情報共有を推進します。

⑤3区(北区・足立区・荒川区)のまちづくり委員会(都連主催)を基盤に、他生協や社会福祉協議会、自治体などをつなぐを深めます。

#### 【わかりやすい事業所づくり】

- ①各事業所ホームページやSNSなどを点検し、選ばれる医療・介護事業所になるよう発信情報の確認をします。
- ②「いのちの章典」の実践を念頭に、各事業所での投書や患者・利用者からの「耳からの投書」を大切に、地域で果たす役割を考えます。
- ③他医療機関を見学し、投書などの対応から学ぶ機会を設けます。

### (4) 暮らしと社会保障・平和をまもる

○安保3文書が改定され「戦争か平和か」の岐路に立たされている今、いのちと暮らしを守る医療生協として、積極的かつ能動的にさまざまな平和のとりくみをします。

- ①憲法を守るための集会、総がかり行動、全国や地元の集会へ感染状況に合わせて参加を呼びかけます。
- ②いのちや平和を守る署名運動に積極的にとりくみます。
- ③社会保障を充実させるため、組合員・職員が意見交流して実例をもとに運動につなげる活動を重視します。
- ④戦跡ウォーキングを開催します。
- ⑤東京で開催される日本高齢者大会へ多くの参加を呼びかけます。
- ⑥ピースアクションinヒロシマ、原水爆禁止世界大会へ参加します。
- ⑦なんでも相談会、なんでも相談事例検討会に参加します。



班会「げんきかい」の風景



なんでも相談会事例検討会

### (5) 機関紙について

①若年層から高齢者まで、東京ほくと事業所を利用しない方や非組合員も含めた幅広い層を意識して発信します。定番コーナーや職員の個性が垣間見える記事なども大切にしながら、新しい情報も積極的に紹介して、組合員獲得ツールとしても貢献します。コロナ禍で、健康づくりに関する情報を意識的に多く取り上げます。

### 3 親切で安心なサービスの提供(事業活動)

①在宅医療推進のため、他法人からの紹介窓口を地域連携室に増設し、各事業所間で調整を行うシステムを昨年からはじめました。

②患者満足度アンケートについては、昨年に引き続き歯科・介護事業所・王子生協病院で実施しました。コロナ禍でストップしていた事業所利用委員会を一部再開しました。

③生協北診療所建て替えに向けて、2022年2月に建設推進委員会を発足し具体的な検討を開始しました。物価高騰による建設費用増、透析経営の悪化などの内外環境変化を受け、外部企業にコンサルタントを依頼し、実現可能な計画を模索しました。

④発熱外来・ワクチン対応など、コロナ禍で地域のニーズに合わせた外来診療をすすめました。事業所間の外来診療の質向上を目的とした医師の相互乗り入れ診療を進めました。

⑤歯科で唾液で行う歯周病検診を新しく導入しました。

⑥訪問看護ステーションで医療・介護ともに体制強化加算を所得したほか「癒し体験広場」として看護ケアの内容を地域に向けてアピールしました。



介護施設で感染対策しながらの食事風景



PCR院内検査が可能に

### 4 地域組合員と職員組合員の育ちあい

①制度教育

1) 新入職員研修(21人)は感染対策をして集合形式で行いました。

2) SDGs\*6研修会を3回実施し、計21人の職員が参加しました。

3) 昨年に引き続き実施した管理者・役職者対象のアンガーマネジメント研修に15人が参加しました。



憲法学習会「憲法9条は世界と日本の宝」

②看護職員が民医連医師によるLGBTQ講座を視聴し、自分の職場について意見交換しました。

③通信教育に職員・組合員29人が参加しました。

④事務集会を開催し、事務職員の活動報告発表と経理学習を行いました。14職場から38人が参加しました。

⑤2022全日本民主医療機関連合会(全日本民医連)総会方針学習「未来へのカルテ」動画視聴会を12事業所で19回開催し、157人が参加しました。

⑥東京ほくと憲法学習会「憲法9条は世界と日本の宝」を開催。視聴会場を数か所用意し、職員と組合員あわせて74人が参加しました。

⑦東京民医連社保平和学校に若手職員4人が参加しました。

### 5 働きやすい職場づくりと人材育成・後継者確保

①コロナ禍におけるメンタルヘルス対策として、法人全体のストレスチェックを実施しました。

②「医師の働き方改革\*7」対応に伴い、労働実態調査を行いました。

③育児介護休業法改正に伴い、就業規則を改定し、取得範囲を拡大しました。

<後継者確保の実績(研修医および新卒は2023年入職)>

医師: 初期研修医2人、後期研修医4人、既卒3人/看護師: 新卒8人、既卒5人/リハビリ: 既卒3人/介護職: 既卒非常勤9人/事務: 新卒1人、既卒1人

### 6 経営課題(下線部は2月末現在の決算見込み)

①今期のコロナ補助金を含まない事業収益は49億64百万円、予算に対し▲1億59百万円の大幅未達が見込まれます。コロナ病床確保による入院稼働の減少と、病棟で12月から2月に発生したコロナクラスター、透析管理件数の予算未達などが特に影響しました。一方、費用では前年度同様PCR検査委託費が大きく予算超過、資源価格の上昇に伴い水道光熱費も大きく予算超過し、事業費用全体では35百万円の予算超過となりそうです。ただし、王子生協病院のコロナ病床確保料などコロナ補助金約3億円(4月以降入金も含む)が見込まれ、コロナ補助金を含めた経常損益は1億39百万円の利益(黒字)、税引き後の当期利益は95百万円となりそうです。年間を通して組合員・職員の感染対策をしながらの医療・介護・組合員活動の奮闘の結果です。

②事業キャッシュ(上記経営活動により生み出された資金)はおよそ2億83百万円。一方、医療機器の購入や建物修繕などの約2億95百万円と、銀行返済や組合員債券解約、また出資金の減資脱退などの約56百万円を合わせ支出合計は約3億51百万円が見込まれ、上記事業キャッシュを上回る支出額であることから、現預金(=運転資金)は年間で約68百万円弱減らすこととなりそうです。

③今年度末現預金(=運転資金)残高はおよそ3億18百万円、その月商倍率は0.77(指標の月商倍率は1.0)が見込まれることから、2023年度は各月での予算超過が求められます。王子生協病院電子カルテ更新約1.4億円に対しては、運転資金とは別に確保している福祉医療機構返済用資金を取り崩して対応し、今後の法人必要利益にこの取り崩し額を加え、この先5年間で回復させる計画としました。

④純資産(過去から累積した経営成績と出資金残高などの合計)はおよそ3億78百万円で、期首より約58百万円増加する見込みですが、その自己資本比率は6.3%(日本医療福祉生活協同組合連合会(医福連)指標30%以上)。この純資産残高では生協北診療所建て替え時に債務超過となる可能性もあります。

⑤コロナ前の長期経営計画から改めて、福祉医療機構返済と生協北診療所建て替えも含めた長期経営計画を作成するため、今期中に複数回開催しました。本計画の裏づけとなる事業所ごとの長期経営計画作成に着手し、特に今年度は王子生協病院と介護事業所の長期経営計画を検討、次年度に完成をめざします。

### 7 組織拡大・強化

①感染拡大が継続している期間は、野外での活動を除き組合員活動を自粛しました。9月以降に活動再開、感染対策と学習活動を工夫したことで、昨年以上の班会開催、担い手づくり\*8が進みました。

②ネット・SNSを活用した活動



学習会「気候変動について考える」講師・江守正多さん

医福連、東京都生活協同組合連合会(都連)の組合員活動交流会に参加し、他生協との交流をしました。

気候変動対策としてT-CAP(東京ほくと気候アクションプロジェクト)が4月から立ち上がりました。7月の参議院選挙では候補者全員に公開質問状を送付し結果を公表して、候補者選択の参考にしてもらいました。8月の気候変動アンケートに組合員・職員263人から回答があり、その後の学習会に反映しました。9月、江守正多さん(国立環境研究所)を招きオンライン学習会「気候変動について考える」を開催しました。10月には他団体主催の「荒川ゴミ拾い企画」に11人が参加しました。3月には区長選・区議選立候補表明者へアンケートを送付し、気候危機に関する回答を4月に法人内外へ発信します。

③到達状況 2/28現在 組合員総数 30,160人

・仲間増やし...913人 増資...7,621万円

・担い手: 目標150人に対し53人(目標比35% 昨年比265%) チラシ、紹介活動、広い呼びかけ、訪問活動が成果となり、今年重視した担い手ふやしは多くの支部で昨年の2倍以上になりました。

・班づくり: 目標70班に対し12班(目標比17% 昨年比200%) コロナ禍でも感染対策しながらの新たな班が誕生しました。

・班会開催: 目標1,000回に対し381回(目標比38% 昨年比197%)

・健康チェック: 目標7,365回に対し5,934回(目標比80% 昨年比183%)

・班会活動、サロン活動が盛んな支部ほど、健康づくりのとりくみが増えました。しかし新支部づくりは進みませんでした。また次世代の後継者づくりが急務です。

④北区の組合員活動の拠点の2つでもある豊島虹のセンターとなないろ(新「つどいの広場なないろ」)が移転しました。



つどいの広場なないろ

ほくとLINE へようこそ [QR code]

第83回  
総代会

東京ほくと医療生活協同組合 **ダイジェスト版**  
2022年度活動のまとめ 2023年度方針(案)

はじめに

昨年2月に起きたロシアのウクライナ侵略戦争は、世界規模の軍事緊張をもたらしました。日本政府はこれを利用し、増税をはじめとする国民負担による大軍拡、社会保障の解体を推し進めようとしています。このまま平和と人権尊重への逆流を容認するならば、日本が戦後何とか守り続けてきた、この国のあり方が瓦解する危機に直面します。

新型コロナ感染拡大は、新自由主義によって構造的に作られた社会保障制度のせい弱性を浮き彫りにし、貧困と不平等をより一層拡大させました。失業者増大や非正規雇用拡大などコロナ禍の困窮に加え、物価高騰が暮らしを直撃、自殺者が2年ぶりに増加しています。

平和・いのち・人権を大切にし、誰ひとりとのこさない社会をめざす医療生協の役割はますます重要になっています。より広範な人々とつながり、新しい活動を協働のもとでつくっていきましょう。



ウクライナ侵略戦争反対  
駅頭宣伝行動

2022年度活動のまとめ

1 感染拡大の中で地域の医療・介護を  
まもり、生協活動を模索した一年

新型コロナ第7・8波は、過去最大の死者数を出す大波となりました。コロナ病床がひっ迫し、入院できないまま在宅で命を落とす例が多数発生するとともに、医療設備のない介護施設で感染者が留め置きされることが常態化しました。

法人内においても、病院・グループホームでクラスターが発生し、対応に追われました。職員でも感染者や濃厚接触者が多く発生して体制確保に困難が生じましたが、力を合わせて乗り切りました。診療所では発熱外来、訪問診療、健康観察など陽性者への医療・介護サービス提供にすべての事業所で奮闘しました。組合員活動は、感染防止の「5つの基本\*1」を守りながら、各支部で班会やイベントの方法について模索し、少しずつ訪問活動や班会の再開を進めました。



感染対策がされた王子生協病院外来

2 困ったときに助け合える  
健康なまちづくり

(1) 感染対策を重視し、多様な人々が参加し  
支えあう組合員活動

新型コロナ感染拡大が続く中「誰もが健康で居心地よく暮らせるまちづくり」をめざし、コロナ禍でも工夫をして組合員活動をすすめてきました。特に感染拡大が継続している期間は、前年作成した「感染対策ハンドブック」読了と新たに作成した感染対策動画を視聴する「今日からあなたも感染予防サポーター」活動をしました。参加した組合員240人に感染予防サポーター証を配付し、班会再開に向けて感染対策をすすめるサポーター役となってもらいました。



感染対策動画



感染予防サポーター証

合同班会や支部を越えた集まりを開催するなど、地域でつながる方法を模索しました。各支部の「おげんきですか訪問」や法人SNSを活用した情報提供を行いました。

鹿浜診療所では3年ぶりに「ふれあい祭り」を開催、感染対策を取りながら約200人が来院しました。組合員と職員との協力で、地域の若い世代と子どもたちが多く参加しました。

(2) 健康づくり

コロナ禍で組合員活動が制限されたからこそできるようになったこと、学んだことを活かせる活動をすすめました。フレイル予防の啓発・推進として、スクエアステップを複数支部で実施しました。毎週「ほくとLINE\*2」で「LINE脳トレ\*3」を定期配信しました。数班がグループを作って活用しています。



赤羽文化センターまつりで  
の健康チェック

非接触型健康チェックは、脳トレ、青空健康チェック実施時の注意事項の作成、腕を入れるタイプの血圧計の活用などを進めました。感染対策をしながら地域行事での健康チェックを再開し、10月赤羽文化センターまつり106人、11月滝野川文化センター祭60人、12月あだちNPOフェスティバル270人の健康チェックを実施し、親子で行う足指力・握力チェックなどが好評でした。

(3) たすけあい活動とかかりやすい事業所づくり

合同班会や支部を超えた集まりを開催するなど、地域でつながる方法を模索してきました。生協団体などで構成する3区(北区、足立区、荒川区)のまちづくり会議に参加し、学習会や生協の社会貢献活動について交流を深めました。



豊島区のセンターで  
ご近所体操

北区、足立区で実施されたフードバンクに多くの組合員から食材・日用品の提供、募金がありました。当日は組合員、職員がボランティアとして参加しました。子ども食堂「としま虹」では毎回70食の弁当を作り、持ち帰りとしています。「ロコクラブ」は子ども食堂と同じ日に開催し学習支援を行いました。



子ども食堂「としま虹」  
と小学生との懇談会

「虹の箱」の認知度を高めるため、説明の貼りだし、機関紙「東京ほくと」へ掲載を行うなど、投書を増やすとくみをしました。コロナ禍で投書が減ったことから「耳からの投書」を重視しました。理事会事業所利用委員会で各事業所へアンケート調査を行いました。コロナ禍も組合員による花壇の手入れや事業所周りの清掃は継続されています。

(4) 社会保障・平和のとくみ

戦争政策に反対して武力によらない紛争の解決をめざす憲法9条をまもる立場で、ウクライナ戦争反対、いのち・平和を守る署名運動にとくみました。北区戦跡ウォーキングを2回開催し46人が参加、新たな仲間増やしにもつながりました。日本高齢者大会in京都に代表者が現地参加し、高齢期運動団体とのオンライン視聴会に40人が参加しました。



毎年実施している戦跡  
ウォーキング

ピースアクションinヒロシマに職員と組合員が参加し、原水爆禁止世界大会には組合員が参加しました。毎月のなんでも相談会と12月のなんでも相談事例検討会に組合員、職員が参加しました。介護保険制度改善署名は、多くの組合員と職員の奮闘で目標を達成しました。



なんでも相談会

(5) 機関紙について

- ・戦争体験が好評で、組合員に貴重な話を語り継いでもらう機会となっています。「私も配ってます」と配付者募集広告の連載効果が出て、配付者数が複数支部で増加しました。
- ・職員の趣味が見えるコーナーや班会紹介、4コマまんがなどバラエティに富む内容としました。
- ・班会リストを見て「班会に参加してみたい」という連絡が増えました。ひとこと通信には毎月新たな方を含めて投稿者が増え、過去最高の投稿・クイズ応募者数(51人)を記録しました。
- ・HPH\*4に関する記事を掲載し、SDH\*5について連載中です。

# ひとこと通信

(敬称略)

志茂 寺山俊哉(52)  
睡眠は大事ですね。10分の昼寝も効果的です。  
西尾久 志村勝恵(78)  
字を書くのが億劫に。職員の方々に体をお大事に。  
豊島 横山きよ(75)  
花粉症とコロナ対策のため、マスクをしています。

◎転居及び氏名変更、お亡くなりになられた場合はご連絡ください。(組織部3913-9100)

王子 中澤政子(79)  
帯状疱疹ワクチン個人負担を早く軽減して欲しい。  
栄町 向後美智子(75)  
昨年亡くなった弟が大好きだった椿が咲きました。  
江北 田沢きよみ(71)  
震災から12年、石巻・女川の仮設住宅を思い出します。  
豊島 藤澤留美子(70)  
30年来のボランティア仲間、大好きでした。

間の友人が区長選に出馬。町屋 久道和男(76)  
「くまさんの街スケッチ」から伝わるスピード感が気持ちよく感じます。  
神谷 皆川和子(82)  
眼科で処方される薬が急に変わり驚きました。  
王子 若林ふさ子(70)  
「わたしも配っています」のサトウハチローの詩が大好きでした。

豊島 坊谷さだ子(73)  
行動制限なくシート敷いて、3年待つて花見再開。  
西伊興 加来芳一(81)  
「私の戦争体験」の布田さん、元気で嬉しうで。  
豊島 川島清一郎(71)  
怪しい電話が多いので、家に留守番電話をセット。  
西尾久 鶴見一夫(76)  
膝を痛めて病院へ。医師と家族のおかげで回復。  
堀船 河原みゆき(65)  
健康チャレンジ、専門職のメッセージが嬉しい。  
王子 井伊幸子(73)  
ついに桜の開花宣言。今年はどこを歩こうかな。

豊島 大内潤一(57)  
王子生協病院にお世話になっています。  
江北 清水せつ子(73)  
孫の誕生日のころ雪柳が満開になり、きれいです。  
滝野川 伴ひさ子(73)  
「水を縫う」(集英社)  
みなさんの好きなことは何でしょうか。好きなことに限らず「変わっている」「男なのに」「女なのに」「大人なのに」と言われたことはありますか。  
この本は周囲にそう言われたりしながらも、普通に生きていく家族の物語です。各章は家族6人それぞれの視点から語られますが、物語の主軸は刺繍が好きな少年・清澄が結婚を控えた姉・水青のウェディングドレスをつくること。  
小学6年生のときの出来

## \*わたしも配っています\*

友人との縁でお手伝い楽しく歩きながら配る足立区堀之内  
小山慶子さん(75歳)



## 配付ボランティア募集中

機関紙「東京ほくと」を配付していただける方(担い手さん)を募集しています。5部〜10部でもかまいません。

組織部 ☎03-3913-9100



「ねえ、今日から一年生だよ(入学式)」(小林清子)

## 季節のスナップ

## 本の紹介



### 水を縫う

寺地はるな

刺繍をほどこして祖母や離婚した父の手も借りてドレスをつくり、最後に清澄はドレスにある

「水を縫う」(集英社)  
みなさんの好きなことは何でしょうか。好きなことに限らず「変わっている」「男なのに」「女なのに」「大人なのに」と言われたことはありますか。  
この本は周囲にそう言われたりしながらも、普通に生きていく家族の物語です。各章は家族6人それぞれの視点から語られますが、物語の主軸は刺繍が好きな少年・清澄が結婚を控えた姉・水青のウェディングドレスをつくること。  
小学6年生のときの出来

事がきっかけでかわいいものが苦手な水青は、ウェディングドレスにも「リボンはいらん」「フリルもレイスも嫌」「長袖で身体の線が出ないもの」と要望します。清澄の母は、清澄が刺繍をすることに否定的で二人は衝突。そして祖母や離婚した父の手も借りてドレスをつくり、最後に清澄は

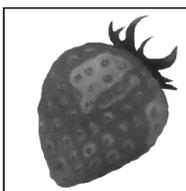
抱いていた母の奥深くにあったコンプレックスも気づかせたように思います。6人家族と書きましたが、清澄は父・母・姉・祖母の5人家族です。もう一人の家族の物語にも注目です。中学生くらいから読める本ですので、ぜひ読んでみてください。

立ちする」と複雑な思いを

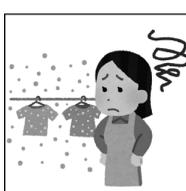
立ちする」と複雑な思いを



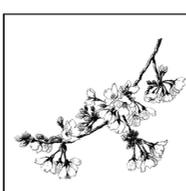
幅広く全国に生息。幼虫は生まれた葉と同種類しか食べない。羽化して2週間と短命だが、大型で優雅



表面にあるツブツブは種ではなく果実、それぞれのツブツブの中に種が入っている。甘いのは先端のほう



ピークは4月。古くは7万年前に飛来。人の健康や生活に悪影響を及ぼすが、酸性雨の中和効果もある



豊島区が発祥で、名も駒込の地名に由来。実は渋く非食用。地球温暖化が開花に影響を与えている

## 第415回

# パズル

「ヒント」4月2日は国連が定める「世界ジエーションデー」。この疾患をはじめ発達障害について理解が社会で進むよう、世界各地で活動が行われる。テーマカラーは青。

「機関紙」編集部まで、東京ほくとホームページ

「機関紙」編集部まで、東京ほくとホームページ

「機関紙」編集部まで、東京ほくとホームページ

参加してみませんか

〈班会案内〉

4月15日～5月14日に活動している班会です。興味のある方は、まず組織部までご連絡ください(03-3913-9100)。

【北区】

- 4月19日午後1時半～ きよふじ班(日常の情報交換)堀船ふれあい館
○4月19日午後1時半～ さくら班(つどい・サロン)堀船ふれあい館
○4月19日午後2時～4時 りぼん班(折り紙)豊島虹のセンター
○4月20日午前10時～正午 ほっとカフェバザー(バザー品・パン販売・健康チェック)ほっとカフェ(赤羽東)
○4月21日午前10時～11時半 トーンチャイム班 生協北診療所講義室
○4月24日午前10時半～正午 茶話会(ハンドベル、紙芝居、ゲーム)※食事なし・参加費100円)神谷堀集会所
○4月26日正午～午後4時 囲碁・将棋班 わくわくステーション(豊5団地)
○4月26日午後1時半～ 童謡班(軽体操)堀船ふれあい館
○4月27日午前10時～正午 ほっとカフェバザー(バザー品・パン販売・健康チェック)ほっとカフェ(赤羽東)
○4月28日午前10時～11時半 トーンチャイム班 生協北診療所講義室
○4月28日午後2時～4時 スイートピー班(脳トレ)豊島虹のセンター
○5月10日正午～午後4時 ほっとカフェひまわり(つどい・サロン)わくわくステーション(豊5団地)
○5月13日午前10時～正午 ほっとカフ

ェこだま(サロン・ゲーム)王子3丁目町会会館

【荒川区】

- 4月15日午前10時～正午 ひまわり班(ころぼん体操)荒川生協診療所3階
○4月18日午後1時～3時 うたう班(音楽鑑賞)班長宅(荒川町)
○4月22日午前10時～正午 朗読班(本の朗読と説明)荒川区山吹ふれあい館
○5月6日午前10時～正午 コロバン班(ころぼん体操)荒川生協診療所3階
○5月8日午後1時半～3時 はらっぱ班(体操)区立原公園
○5月9日午前10時～正午 なかよし班(体操)組合員事務所(荒川町)
○5月13日午前10時～正午 花の木班(仕分け、ころぼん体操)荒川生協診療所3階

【足立区】

- 4月16日午後0時半～3時 ピンポン班(卓球)入谷小学校体育館
○4月17日午前10時～11時半 おさんぼ班 ほんの木
○4月21日午後2時～3時半 げんきかい(サロン)ほんの木
○4月23日午後0時半～3時 ピンポン

- 班(卓球)入谷小学校体育館
○4月25日午前10時～正午 らくらく体操班 おじゃんせ
○4月26日午前10時～11時 コカリナ班(楽器演奏)ほんの木
○4月27日午後1時半～3時半 あみもの班 おじゃんせ
○5月7日午後0時半～3時 ピンポン班(卓球)入谷小学校体育館
○5月8日午前10時～正午 らくらく体操班 おじゃんせ
○5月10日午前10時～11時 コカリナ班(楽器演奏)ほんの木
○5月11日午前10時～正午 パッチワーク班 おじゃんせ
○5月11日午後1時半～3時半 あみもの班 おじゃんせ

〈企画案内〉

- 4月15日午前10時～午後5時 健康づくり学会「健康を考えよう!優しい豊かな未来のために」
○第3金曜午後2時～4時 「さくらカフェ」
○月2回「タッチケア・フットケア」体験会

問い合わせ先:組織部(03-3913-9100)



福祉用具 レンタル・販売
福祉用具プランニング城北営業所
住所 北区豊島3-7-1 ミオマーレ豊島1階 ☎ 03-3911-5110
組合員さん向け特別価格商品販売をはじめました 詳しくはお問い合わせください。

外来診療体制のご案内

4月1日現在の体制です(詳しくは、病院・診療所にお問い合わせください)

王子生協病院 北区豊島3-4-15 ☎3912-2201 透析センター 3912-9334
健康診断予約専用電話 03-3912-7248

Table showing clinic hours for various departments (Internal, Pediatrics, etc.) across different days of the week (Monday to Saturday).

(受付時間)午前8:45～11:30/午後1:45～4:00/夜間5:15～7:30 [呼]=呼吸器内科、[循]=循環器内科、[腎]=腎臓内科、[心]=心療内科 救急・急患の方は随時受け付けています。

生協北診療所 北区東十条2-8-5 ☎3913-5271
透析センター 3912-9334
Table of hours for various departments.

荒川生協診療所 荒川区荒川4-54-5 ☎3802-2601
Table of hours for various departments.

生協王子歯科 北区豊島3-19-3 ☎3927-9573
Table of hours for dental services.

生協浮間診療所 北区浮間3-22-1 ☎3558-8361
Table of hours for various departments.

汐入診療所 荒川区南千住8-10-3 ☎3807-2302
Table of hours for various departments.

江北生協診療所 足立区江北2-24-1 ☎3857-6636
Table of hours for various departments.

鹿浜診療所 足立区新田2-4-15 ☎3912-8491
Table of hours for various departments.

北足立生協診療所 足立区入谷3-1-5 ☎3896-9971
Table of hours for various departments.

歯プラン販売 4月8日、12日、18日、28日
「特売日」 5月2日、8日、18日、24日、29日
王子生協病院・在宅医療部
訪問看護ステーションほくと
ヘルパーステーションのぞみ
地域ケアセンターわかば
訪問看護ステーションほくと
サテライト十条
居宅介護支援事業所ハビネス
認知症対応型共同生活介護
グループホームほくとひまわりの家
訪問看護ステーションほくと
サテライト虹
荒川生協診療所通所リハビリ(デイケア)
あらかわ虹の里デイサービス
ヘルパーステーション虹
地域ケアセンターはけた
訪問看護ステーションほくと
サテライトなでしこ
都市型軽費老人ホーム
ほくと西尾久虹の家
デイサービスセンターなでしこ
訪問看護ステーションほくと
サテライトたんぽぽ
鹿浜診療所通所リハビリ

職員募集
●医師 ●看護師 ●理学療法士
●作業療法士 ●言語聴覚士 ●介護職員
●調理補助員 ●病棟ケアワーカー ●事務
【詳しくは お問い合わせください】
法人総務部代表電話 03-3927-8864